



市民の皆様をはじめ関係各位の絶大なるご協力、ご尽力により第33回三原やっさ祭りを、8月8・9・10日の3日間で無事盛大に開催することができました。

今年は3日間とも天候に恵まれ、約34万人を超す多くの観客の皆さんに三原のやっさ踊りと花火を楽しんでいただき、盛大な三原やっさ祭りが開催できたことを、実行委員会を代表いたしまして心より厚く御礼申し上げます。

今年の第33回三原やっさ祭りは「三原の心やっさ魂 2008」をキャンペーンテーマとし、子どもたちの参加をキーワードとして郷土愛、各地域の一体感を、そして、将来の三原につながるやっさ祭りを目指してまいりました。結果2000人を超える子どもたちが参加し、やっさ祭りの楽しさ、悔しさ、辛さを感じていただいたのではな

いかと思います。

やっさ祭りは今年で終わりではありません… 第33回実行委員会はこれから、関係各位と反省会を開催しながら、第34回三原やっさ祭り実行委員会に引継ぎを行ってゆきたいと思っています。まだまだ掲示板で皆様からの意見を多く募集しています。気が付いて、良かった部分、悪かった部分を募集していますので、投稿をお願いします。

最後になりますが、三原やっさ祭りが今後益々市民の皆様の心のよりどころとなり、日本を代表するお祭りとなることを心より祈念いたしますとともに、今後とも三原やっさ祭り実行委員会に対しまして、皆様方のより一層のご理解とご支援、そしてご協力を賜りますようお願い申し上げまして、お礼の言葉とさせていただきます。



やっさ祭りの始まりを告げる連れ引き



ゴミの分別を呼びかける
ゴミ減らし隊隊エコレンジャー委員会



祭り会場に散乱しているゴミ



明日にかける橋チーム



リユースカップ使用の呼びかけ



祭りを通して沢山出たゴミ



7月例会開催



(社)三原青年会議所広報委員会(三好慎一委員長)は去る7月22日(火)三原国際ホテルにおいて「郷土愛を育み一体感を深めるやっさ祭りを目指して!~やっさ祭りに将来の三原の夢をみる~」と題し7月例会を開催しました。例会では、メンバーが子どもたちの郷土愛を育むために全小学校でのやっさ踊りへの取り組み、やっさ祭りへの出場の意義を理解し、これから活動に繋がってゆく非常に有意義な例会となりました。

やっさもっさ7月号

第33回三原やっさ祭り会場にて配布



本年度(社)三原青年会議所新聞「やっさもっさ」をより多くの人に読んでいただくため、新たに取り組みとして、第33回三原やっさ祭りインフォメーションにてやっさもっさを配布しました。多くの人が手に取り、紙面を読んでいただくことができ、これからの(社)三原青年会議所のまちづくり活動に繋がってゆくきっかけとなりました。

